

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成30年 3月23日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 1 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備機械式過速度停止装置において、本体継手部のボルトより、極少量の油にじみが認められたため、当該継手部を点検・修理。 なお、極少量の油にじみであり、機器の機能に影響無し。	GⅢ	